

特色ある取組の事例

○地域審議会における取組事例

地域の課題についての検討や地域活動支援のための補助金の事業採択の審査など、自主的・自立的なまちづくりに向けた様々な取組が行われている。

秋田市 (秋田県)	審議会の活性化等を図るため、市内施設見学会や先進地事例調査を実施している。また、審議会以外にも、委員が自発的に地域課題等について勉強会や研修会を行っている。
田村市 (福島県)	各地域の特色のあるまちづくりのために造成された地域振興基金の活用について、各地域審議会において協議されている。
高山市 (岐阜県)	地域審議会の設置に関する規定中、所掌事務において「予算、その他当該地域の振興に関し市長に意見を述べること。」を追加し、諮問答申のみならず地域振興における意見を進言できることとした。
関市 (岐阜県)	関市内には5地域の審議会があるが、各々の審議会が独自の勉強会や研修会を月1回程度実施している。地域審議会を開催するたびに、各地域の課題や問題点を行政に提起してもらっている。
中津川市 (岐阜県)	地域審議会の下部に、各分野の座談会を設け、分野ごとの課題等の洗い出しを行っている。
新城市 (愛知県)	地域自治確立のための有望・優良な地域活動を支援するため、「新城市めざせ明日のまちづくり事業補助金」を創設し、この事業採択の審査を各地域審議会が市長の諮問を受けて行っている。
八代市 (熊本県)	新市建設計画に位置づけてある「住民自治によるまちづくりの推進」について集中的に審議・検討するために、地域審議会の下部組織として「住民自治推進検討委員会」を設置した。

## ○地域自治区における取組事例

自主的・自立的なまちづくりに向けて、各地域において様々な取組が行われている。

大仙市 (秋田県)	「地域協議会に諮問機関としての役割」以外の役割として、まちづくりに積極的に関与する仕組づくりを地域の総合支所へ提案している。
豊田市 (愛知県)	補助金を地域自治区ごとに予算配分し、自信と誇りのもてる地域を住民が主体となってつくるために行う事業に対して、市が助成している。
宮崎市 (宮崎県)	地域住民が主体となった地域づくり体制の構築、及び市民活動団体の協働の推進を目的に、各地域協議会に地域コーディネーターを配置する。地域づくりの促進を目的に「地域魅力アップ事業」を実施し、特色ある活動を実施している団体に補助金を交付する。
坂井市 (福井県)	合併前から実施されている各地域の特色を活かした地域づくりに資する行事・イベント、スポーツ大会、その他地域住民や伝統・文化に関する事業については、今後においても、各地域自治区が計画し、それぞれの地域自治区主導で実施することとしている。
多可町 (兵庫県)	コミュニティ・シンクタンク（大学教授等7人により構成）から専門的なアドバイスを受けており、地域協議会委員とシンクタンクの情報交換会を開催し、地域自治のための課題や目標などについて話し合っている。